

プロダクトデータシート

Sikafloor® Marine-120

内装用 軽量セルフレベリング一次デッキカバーリングモルタル

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	変成セメントモルタルポリマー
色	グレー
硬化機構	水和反応
密度	混合直後 1.12 kg/l 硬化後 0.9 kg/l
混合比率	16 kgバッグにつき 5.9 ~ 6.5 L
被着材温度	5 ~ 30 °C
施工厚み	3 ~ 30 mm ^A
施工可能面積	16 kgバッグ (厚み1mm) 17 m ²
作業時間 (CQP599-9)	20 分 ^A
歩行可能時間 (CQP600-3)	湿度・換気による 12 時間 ^A
圧縮強度 (CQP599-2)	9 MPa ^B
屈曲強さ (CQP599-1)	3.4 MPa ^B
Modulus of elasticity in compression (CQP599-6 / EN 13412)	2.5 GPa ^B
線収縮 (CQP599-5)	0.03 % ^B
保存期間 (CQP600-1)	12 カ月 ^C

CQP = Corporate Quality Procedure

A) 23 °C / 50 % r. h.

B) 28 日後

C) 乾燥した25 °C以下の冷所で保存

製品概要

Sikafloor® Marine-120 は、変成セメントポリマーベースの1成分形軽量セルフレベリングモルタルです。
Sikafloor® Marine-120 はFTPコードシステムに基づいて試験をし、国際海事機関(IMO)の船舶機器指令(MED)の承認を得ています。

特長

- 軽量レベリングモルタル
- 1成分で混合が容易
- 簡単な施工
- 優れたレベリング性能
- 30mmまで施工可能
- ポンプでの塗布が可能

適用範囲

Sikafloor® Marine-120は、内装デッキの表面を平滑にするために施工され、カーペット、タイル、寄木張りの床、ゴム及びビニール等のデッキ仕上げ材の前に施工します。ドライ区画、および調理室以外のウエット区画の施工に適しています。

本製品は、施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

硬化機構

Sikafloor® Marine-120は、水和反応で硬化します。

施工方法

下地処理

レベリング施工のため、表面は清潔にし、接着性を損なう恐れのあるホコリ、グリス、オイル、そして他の汚染物質を完全に除去してください。さびはスチールブラシ等で完全に除去し、掃除機で表面を清潔にしてください。

被着材表面は、Sikafloor® Marine Primer-Cを毛足の長いローラーで塗布して表面処理を行います。プライマーが乾燥したら、Sikafloor® Marine-120を施工します。

アルミニウムやジンクリッチショッププライマーで処理してあるデッキへSikafloor® Marine-120を施工する際には、Sikafloor® Marine Primer-Cの表面処理の前にSikaCor® ZP Primerまたは適したタイコート剤が必要となります。

混合

Sikafloor® Marine-120(1袋)を5.9~6.5リットルの冷たい飲料水と混合します。攪拌器での混合時間は、低速で約5分間です。粉が容器の底や側面に残らないように完全に混合されていることを確認してください。

施工前に均質なモルタルが出来ていることを確認してください。

施工

混合したモルタルをコテまたは角材で施工します。

Sikafloor® Marine-120は爪レーキでも施工が可能です。混合後のSikafloor® Marine-120は、20分以内に施工して下さい。雰囲気温度30°C以上での施工ではオープンタイムが10分以下になります。厚さが3mm未満の場合は、セルフレベリングの効果が低下します。

適したポンプシステムについての選定とセッティングについては日本シーカ(株)工業製品本部 技術サービスグループにお問い合わせ下さい。

硬化

施工後少なくとも12時間は、硬化過程の施工部に直接熱(下からの切断や溶接など)や日光、風が当たることを避けて下さい。

ビニール等の高密度材でSikafloor® Marine-120の上を覆う際は、事前に残留水分率が4%以下であることを確認してください。

乾燥状態を判断するための確認手順(ASTM D 4263に準拠)：施工したモルタル床の表面に1m x 1mのポリエチレンフィルムを置き、周囲をテープで貼り、1日静置します。フィルムに結露がなく、覆われた表面と覆われていない表面の間に目に見える色の違いがなければ、硬化は完了です。

除去

余分な材料は、硬化前にコテで取り除いておきます。

硬化前のSikafloor® Marine-120は、水を用いて、工具や機械から取り除くことが可能です。硬化後は機械的に取り除くことはありません。手など皮膚に付着した場合は直ちに水で洗い流して下さい。適切な皮膚保護用ハンドクリームを使用して下さい。

施工限度

傾斜面(>1%)での施工については、日本シーカ(株)工業製品本部 技術サービスグループにお問い合わせください。

その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。

具体的な施工に関するアドバイスは、日本シーカ(株)工業製品本部 技術サービスグループにお問い合わせください。

以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)
- Application Manual
Sikafloor® Marine-120

荷姿

バッグ	16 kg
-----	-------

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。